

八王子市 市民活動支援センター

市民活動通信

平成20年1月

第22号

編集・企画 NPO法人 八王子市民活動協議会

発行 八王子市市民活動支援センター

〒192-0083 東京都八王子市旭町12番1号ファルマ802ビル5階

TEL 042-646-1577 FAX 042-646-1587 MAIL shien@shiminkatudo-hachioji.jp

URL <http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/shien-center>



©NPD Japan Copyright Association

高齢化が進む中で地域をいかに活性化するか！

南陽台自治会の取組み

南陽台自治会は、南側を野猿街道が走り、長沼公園や平山城址公園、東京薬科大学などに囲まれた緑豊かで閑静な住宅街です。現在、約1,400世帯、3,700人の人口を抱えています。八王子の町会・自治会が殆んどそうであるように、この自治会もやはり高齢化が進んでいます。ちなみに65歳以上の高齢化率は32%を越えているそうです。

そこで昨今の状況を、会長の多々井克昌さん、副会長の大江忠雄さんに伺いました。

NSC（南陽台スポーツコミュニケーションズ）が主体となって年2回実施しているグランドゴルフは、高齢者と子ども達と一緒に参加する「交流の場」として定着しています。また、各種レクリエーションや運動会、ミニキャンプ、新春懇親会、防犯パトロール、防災訓練、ふれあい喫茶など、その取り組みは多岐に渡っています。

自治会が運営している自治会館には、「紫陽会」（老人会）や趣味の会なども20団体以上が登録されており、非常に活発に活動しています。高齢者が多いので、会館の予約はいつも一杯だそうです。ここの自治会館はとても立派で専用のカラオケ室まであり、天井にミラーボールがついていたのには驚きました。

また、玄関にはバスの時刻表なども備え付けられており、利用者に対する細かな配慮が伺われます。



また、玄関にはバスの時刻表なども備え付けられており、利用者に対する細かな配慮が伺われます。多々井会長は「どこの町会も同じだと思うが、役員が高齢化して後継者も少ない。年々高齢化が進み、一人住まいのお年寄りも増えているので、防犯には特に力を入れています。実際、空き巣や車上狙いはゼロになり効果は上がっています。また、役員が1～2年で交代してしまうため、防災の面では専従班を設けるなど組織

多々井会長は「どこの町会も同じだと思うが、役員が高齢化して後継者も少ない。年々高齢化が進み、一人住まいのお年寄りも増えているので、防犯には特に力を入れています。実際、空き巣や車上狙いはゼロになり効果は上がっています。また、役員が1～2年で交代してしまうため、防災の面では専従班を設けるなど組織



（充実している自治会館図書室）

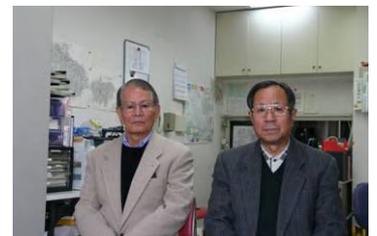
の見直しを検討しています。」とのことでした。

また、「自治会は11ブロック、75街区で構成されていて3ヵ月ごとの輪番制で各街区委員が決められています。会費徴収や回覧を回すなどの仕事のほか、南陽台の戸別の事情をよく把握しており、自治会活動の重要な位置を占めています。」と語ってくれました。

大江副会長も「家々の状況を最もよく知っているのは街区委員です。いざというときの防犯活動で非常に役に立つ貴重な存在。

街区委員の機能をもっと活用できるようにしたい」と語っていました。

「高齢化が進む中で、いかにして地域を活性化していくかが課題です。」と多々井会長は熱く語ってくれました。（取材：杉田、植村）



（大江副会長と多々井会長）

連絡先：八王子市南陽台2-9-14（南陽台自治会館）

電話/FAX 042-676-5770

南陽台自治会 会長 多々井 克昌

八王子市の市民企画事業補助金交付事業のご紹介

「荒廃竹林の整備と竹紙生産に関する研究及び啓発事業」

八王子住まいづくり市民塾 代表 関谷 真一

竹で和紙が本当にできるんですね！そうなんです。実は・・・

『竹紙（ちくし）』は、暖かみのある味わい深い和紙です。「住まいづくり市民塾」の『竹紙の会』では、障害者団体であるNPO法人「結の会」と協力して、竹から和紙の原料になる竹繊維の生産に取り組んでいます。私たちは「市民ができる最大の温暖化対策は地域の木材をたっぷり使う家づくり」と考えて活動していますが、縁あって地域の竹資源から環境にやさしい壁紙作りに関わるようになりました。第2の活動は、『家庭大工お助け隊』による福祉団体などを対象とした簡単な大工作業です。「スペース0★100」の内装工事などに取り組み喜ばれています。第3の活動として講演会やいちょう祭などで子ども対象の竹細工教室を行いました。ナイフを始めて持った子は竹トンボを作る体験から何かを学んでいるはず。補助金のおかげで、竹繊維は2年目で小規模な生産ができるようになりました。くらしの見直し展（11月）で紹介し12月には市民向けの紙漉教室を実施しました。これからも出会いと縁を生かし、住まいと環境問題に『もの作り』を通して取り組みます。



連絡先 副代表 千田康方（ちだ やすかた）
電話 090-1794-5807 FAX 042-625-8360

『学校図書館999！』

八王子に学校図書館を育てる会

代表 大橋 道代

平成19年度市民企画事業補助金を受けての『学校図書館999！』は、私たちの会が活動を開始して5年目になることを機に、子どもたちの教育環境としての学校図書館にもっと目を向けてもらうきっかけを作ろうと企画したものです。『999』は『急・救・究 究しよう！』であり、イギリスにおけるのです。市と市民の協働が少しずつ進み、も大きいのですが、学校図書館にかかわをし、子どもたちの学びを支える学校図一人でも多くの市民とともに考える場を子どもたちが生き生きと学ぶ情報センターとして、八王子の学校図書館を育てたいと日々奮闘しています。



連絡先 八王子に学校図書館を育てる会 電話・ファックス： 042-635-7756（事務局）

「はちおうじの手話」ハンドブックの作成

八王子市聴覚障害者協会

代表 宮本一郎

私達の協会は八王子在住の聴覚障害者の交流、福祉向上等を目的とした団体（会員は150名以上）で、平成19年12月2日には創立35周年を迎え、記念事業として、平成18年・19年度に市民企画事業補助金を頂き、



「はちおうじの手話」を刊行しました。

2年以上前から編集委員会を立ち上げ、本文約300ページ、A5版の持ち運びしやすい大きさに作りました。八王子の町名、施設、観光などを八王子独自の手話表現も交え、わかりやすいイラストで掲載しています。自分の町を調べたり、色々な施設の職員が窓口などで活用したりして、八王子の手話に親しんでほしいという思いや、わがまち・八王子のPRの気持ちも込めました（市役所などの関係機関・団体には贈呈予定です。）

多くの方々にこの本を手にとっていただき、手話が広まっていくことを心から願っております。

（定価税込1200円で販売中です。） 連絡先：八王子市聴覚障害者協会 FAX 042-628-2181

平成20年度 応募事業の公開プレゼンテーションを実施

平成20年度市民企画事業補助金の事業実施部門に応募のあった事業について、審査のひとつとして一般公開でプレゼンテーションを行います。市民自らが企画・実施する新しい公益事業を、ぜひご覧いただき、コメントをお寄せください。

開催日：平成20年2月10日（日）

※開催時間は応募数によるため、協働推進課までお問い合わせください。

会場：クリエイトホール 5階ホール（東町5-4）

問合せ：八王子市民活動推進部協働推進課 TEL: 042-620-7401/FAX:042-626-0253



名称：**アクティブ市民塾**
 日時：1月19日（土）10：30～12：30
 場所：市民活動支援センター
 テーマ：「知らざあ言って聞かせやしょう！」
 ～朗読・読み聞かせ・録音図書作成活動の紹介～
 講師：らくだの夢グループ代表 北岡敬子氏
 内容：ひきこもりがちな高齢者や出歩くことが困難な方のために書物や新聞の読み聞かせなど、文化的な側面から支援活動をしている団体の紹介です。参加者の方にも、白浪五人男のセリフや曾根崎心中などの本を読んで朗読の体験をして頂きます。声を出して朗読することは健康増進にも効果があるそうです。
 参加費：無料（定員：30名）
 申込み：電話またはFAXで市民活動支援センターへ



名称：**アクティブ市民塾**
 日時：2月16日（土）10：30～12：30
 場所：市民活動支援センター
 テーマ：「サングラス/OHP/ノートテイク⇒要約筆記初体験！」
 ～耳の不自由な人に対する異色サポート活動を紹介～
 講師：八王子要約筆記サークル代表 内藤美智子氏
 内容：要約筆記は、耳の不自由な人にとって手話サポートと共に欠かすことの出来ない重要な存在です。特に中途失聴者や大学で数式を使った講義などでは、手話では通訳に限度があります。要約筆記サークルの活動の実態を学ぶと共に、筆記作業のデモンストレーションを見て、さらに実際に参加者に要約筆記を体験していただきます。
 参加費：無料（定員：30名）
 申込み：電話またはFAXで市民活動支援センターへ



市民活動支援センターの利用方法を一部変更しました！
新規ご利用の場合は登録が必要です。

- ① 会議室の利用限度：1団体1日2単位、1ヶ月通算8単位（1単位は2時間です）。
- ② 会議室予約取消しの場合：前日までの場合 1日分（2単位）当日取消しの場合2日分（4単位）のご利用があったものとして計算します。
- ③ 会議室予約受付時間：通常 10時～20時（但し、日曜日・休日は10時～17時）
- ④ 印刷機の利用時間：通常 10時～20時30分（但し、日曜日・休日は10時～16時30分）
- ⑤ 相談受付時間：10時～17時まで。
 *詳しくは、窓口までお問い合わせ下さい。



♪♪ 相談事例コーナー ♪♪

Q、支援センターは、昨年4月から「指定管理者」として、NPO法人八王子市民活動協議会が管理運営しているようですが「指定管理制度」の内容についてお聞きしたい。

A、平成15年9月に地方自治法が改正され「指定管理制度」が導入されました。

その内容は、コスト削減や住民サービスの向上を図ることを目的として、公の施設の運用を民間企業やNPO法人に委託する事が可能（市場原理の導入）となりました。公共サービスの民間開放で、将来的に経営の能力や組織基盤が確立したNPO法人が指定管理者になる機会が増えるものと思われまます。

全国レベルでは、昨年4月時点で、都道府県では100%、市では90%が導入済みです。

八王子市の「指定管理者制度」導入の施設は、平成19年4月1日現在、48施設、指定管理者は39団体、内訳は社会福祉法人が多く、NPO法人は6団体です。

《中学生が職場体験に見えました》

今年も柗田中学校の生徒3名が、11月26日～27日の二日間にわたって職場体験のため支援センターに見えました。

開館前の準備からデータ処理、利用者への対応やデスクワークなど、とてもよく働いてくれました。短い間でしたが、ここでの経験が少しでも今後の成長に役立ってくればとセンター職員一同願っています。



ミーティングへの参加など温かく見守ってくださった市民団体の皆様、ありがとうございました。

《高校生の奉仕の授業》

11月28日、都立八王子拓真高等学校で奉仕の授業として、八王子市親子つどいの広場「夢きっず」と「スペース0★100」で、来所者に配布するクリスマスオーナメントの作製活動がありました。



リース・オーナメントを一部、二部、三部の生徒の皆さんが分業形式で仕上げ一つひとつにメッセージカードを添えて、約320個が出来上がりました。

一生懸命取り組んでくれた生徒の皆さんの温かい心がオーナメントとともに、たくさんの親子に届いて、喜んでいただけることを期待しています。

市民活動支援センターの連絡先
 電話 042-646-1577
 FAX 042-646-1587

市民活動団体のイベント情報

名称 **公開講座「八王子とバイオマスエネルギー」**
 講師 東京工科大学 バイオニクス学部 教授
 理学博士 齊木 博 先生

日時 1月19日(土) 13:30~15:00
 内容 地球温暖化、石油製品の高騰などにより、最近カーボンニュートラル、再生可能なバイオマスエネルギー(バイオエタノール、BDFなど)が注目されています。街中にもバイオガソリン、BDF使用の車が走るようになりました。

また八王子市では東京工科大学と共同で剪定枝から液体燃料製造の方法について研究を行っています。ご専門の先生から直接お話を聞くことが出来るまたとない機会です。是非ご参加下さい。

会場 クリエイトホール10階 第2学習室

参加費 無料

定員 63名

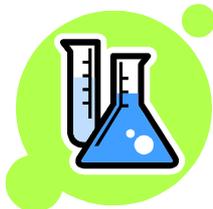
申込方法 不要、先着順満席締め切り

主催 エコ・ネットワーク八王子

後援 八王子市

問合せ先 電話 042-635-2444

E-mail: ohnuki@nifty.com まで 大貫



名称 **八王子市セカンドライフ講座**
アクティブシニアのための生きがいづくり
「生きがい就労・社会参加基礎講座」

日時・会場 ① 2月16日(土)~17日(日)
 南大沢市民センター

② 2月23日(土)~24日(日)
 川口市民センター

③ 3月1日(土)~2日(日)
 クリエイトホール

各回とも午後1時30分から4時30分
 1~2日目の会場振り替え参加OK

第1日目 ①「地域の期待、地域活動紹介」

②「仲間づくりの基本はコミュニケーション」

第2日目 ①「地域を育むボランティア・NPO活動」

②「体験発表と交流」

講師は、地域活動や学習活動に経験豊富な健康生きがいづくりアドバイザー等が担当いたします。

参加費 無料

定員 各コースとも30名(講座内容各回共通)

主催 多摩健康生きがいづくりアドバイザー協議会(多摩健生)

共催 八王子市

後援 NPO法人 八王子市民活動協議会

申込・問合せ

☆ 八王子市市民活動推進部協働推進課

電話 042-620-7401

☆ 多摩健生(大山) 042-636-6266

メール office@tama-kensei.jp



名称 **子どもの電話の受け手養成講座**

日時 講座: 1月26日~3月21日 (全8回)
 (1/26公開講座, 2/8, 2/17, 2/23, 3/2, 3/16, 3/21)



実習: 3月~4月の日曜日から月曜日

18:00~21:00(子どもの電話開設日)

会場 クリエイトホール 11階 視聴覚室(1/26)
 子安市民センター(2/8, 17, 23, 3/2, 16, 21)

講師 NPO法人東京シューレ代表 奥地圭子氏 ほか

参加費 8000円(学生及び20歳以下4000円)

定員 30人(18歳以上)

主催 NPO法人 子どもネット「八王子」

後援 八王子市教育委員会、八王子市社会福祉協議会

申込/問合せ先 電話: 042-625-6909

FAX 042-623-4156

名称 **八王子福祉交通運転者技術講習セミナー**

日時 1月13日(日) 2月10日(日) 3月9日(日)
 いずれかの1日講習

内容 ●自家用有償旅客運送・運転者の講習(国土交通大臣認定講習) ●高齢者・障害者等を支える運転者講習(法令義務) ●福祉有償運転者講習 ●セダン等運転者講習

会場 八王子市民会館

参加費 受講料 20,000円

定員 10~20名

申込方法 FAXにてお申込みください。

(申込書は、「ケアセンター八王子」のHPに掲載してあります。)

主催 NPO法人 ケアセンター八王子(講習事務局)

問合せ先 電話 042-669-5733

FAX 042-669-5787



「お父さんお帰りなさいパーティー」を3月に開催!

八王子市民活動協議会の恒例行事のパーティーが次のように開催されます。

定年前後の方々(男女を問わず)に八王子の市民活動を知って頂き、地域参加の契機を提供しようとするパーティーです。気軽にお父さんやお母さんの参加をお待ちしています。

日時: 3月15日(土)(受付:午後1時30分から)
 午後2時~5時30分

場所: 東京都八王子労政会館 大ホール

(京王八王子駅から徒歩5分)

会費: 一人1,500円(資料代、パーティ費を含む)



※ 市民活動通信は、年6回奇数月に発行し、市内各駅の広報スタンドや市民センター等の公共施設で配布しているほか、支援センターのウェブサイトでもご覧いただけます。お気付きの点は、支援センターへご連絡ください。

URL <http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/shien-center>

電話 042-646-1577 FAX 042-646-1587